

『マイナンバー管理ツール』 リビジョンアップに伴う機能変更について

KDH200331

本紙では、『マイナンバー管理ツール』のバージョン 1.0、リビジョン 4.00 のプログラムでの仕様変更点をまとめております。

操作方法などの詳細につきましては、オンラインヘルプをご覧ください。

◇サブスクリプション対応

- ・サブスクリプション契約によって PCA 製品を利用できるよう対応しました。
- ・サブスクリプション製品、およびクラウド製品は、セットアップを一本化し、契約したライセンスに応じて切り替えられるよう対応しました。

◇「全体」

- ・『PCA 法定調書 DX』と連動できるようになりました。
- ・個人番号の登録状況を最新の履歴のみで判定するように変更しました。

◇「個人番号」－「個人番号入力」

- ・身元確認書類名と本人確認書類名を追加・修正できるようになりました。

互換性に関する変更点

◇データ領域の更新について

以下のデータ構造を拡張したため、データ領域のバージョンを「2.00」に更新しました。

- ・確認書類名のマスター化
- ・連動製品の追加（『法定調書DX』）